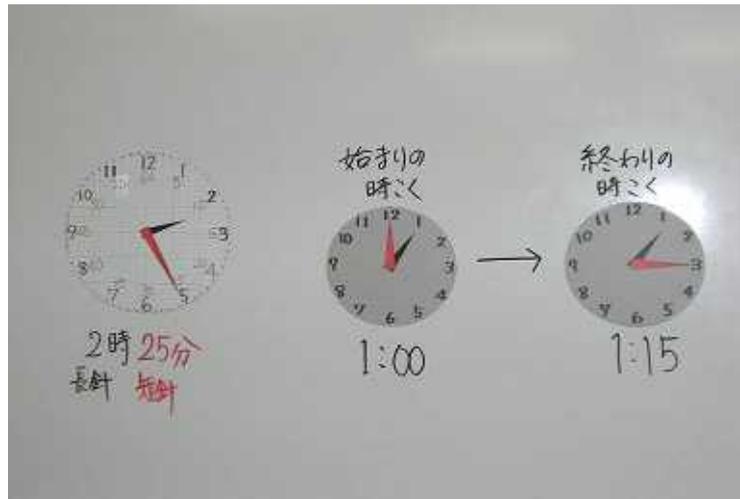


教材教具名 時計

教科( 数学 )

教材教具写真



教材教具の概略(ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- 1 ねらい 時刻と時間のよみ方
- 2 発達段階 時刻と時間を学習する段階で使用する。
- 3 使い方
  - ・短針と時数字の色 長針と分数字の色が同じであることを理解させながら時刻の読み方を覚えさせる。
  - ・物事の始まる時刻と終わりの時刻を提示し、経過時間を長針の位置の違いから理解させる。

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)

- ・時刻の読みに関しては、短針と時数字の色 長針と分数字の色が同じであったことで分かりやすかったようです。
- ・時間をみる2枚の時計に関しては、開始時刻を示す時計と終了時刻を示す時計の色などを変えて、分かりやすくすればよかったです。また時計自体をもう少し大きくし、分数字を記入すればより分かり易かったかと思います。